

質問への回答：公益財団法人佐賀県産業振興機構 事務処理の効率化等に関する業務委託に係るプロポーザル

質問事項	回答	回答日
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計ソフトのインストール台数について</li> <li>・伺書入力の利用人数について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の運用では4拠点計80名の端末に会計ソフトをインストールし、会計ソフト上で伺書作成を行っています。伺書作成時には予算データ(予算科目、予算残額、執行済額)を引用しています。</li> <li>・会計業務の従事者は総務担当のみとなりますので、伺書作成と機能を分ける場合は、仕様書の5ページに記載の総務担当者21名が会計ソフト使用者、伺書作成の使用者は80名の前提で作成ください。</li> <li>・なお、仕様書の4ページに本業務での検討項目として挙げているグループウェアや勤怠管理、経費支払、人事労務システムの対象は134名を想定しています。</li> </ul>	11月1日
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計システムの同時接続数について</li> <li>・固定資産管理の同時接続数について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の運用では会計ソフトの同時接続数は4拠点計23です。更新に伴う接続数の見直しを想定していますが、提案に際しては23の前提で作成ください</li> <li>・固定資産管理の同時接続数は5の前提で作成ください。</li> </ul>	11月1日
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション・審査会(11月20日開催予定)の参加人数上限について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション・審査会当日の参加人数は3名以内でお願いします。</li> </ul>	11月1日